

げんきアップ通信

発行：2020年7月1日 編集 浦和東部地区元気アップネットワーク
 連絡先：スマイルハウス浦和 電話 048-813-7710
 HP：https://genkiupnw.webu.jp/ Facebook：/genkiup.urawaeast/

スポーツ & 健康マガジン (旧浦和SCニュース vol.233)



月刊 うらすぼ

第33号



発行：2020.7.1
 NPO 法人浦和スポーツクラブ

info@urawasc.org https://urawasc.org
 TEL:048-887-7140 FAX:048-677-7598

○ 元気アップサロンは8月から再開します！

■ 『さいたま市ピアショップカタログ』ができました

障害のある人が、地域に暮らしながら、働く、福祉作業所では美味しいクッキーやお弁当、農産物、楽しい雑貨をつくって売っています。さいたま市内各区役所10ヶ所と「あいぱれっと」には福祉作業所でつくられた商品を販売する「ピアショップ」があります。

そこで手に取ることができる商品のカタログです

「福祉のクッキーを買ったことがありますか？」とお客さまに伺うと、ダントツで「市役所で見たことがある」という答え。

でもなんとなく、暗いとか怖いとか、残念ながらイメージがよくないみたいで、せっかく可愛い雑貨や安心なお菓子、新鮮なお野菜が並んでいたりユニークな店員さんがいるのに、もったいない…。

ママたちからは、

幼稚園や学校の卒業式などで、「福祉商品のプチギフトを使いたい」「バザーで販売したい」

企業の方からも、

「周年行事で使いたい」「ノベルティをつくりたい」などの相談をいただきます。

そんなとき、小ロットでも対応してくれて、あったかいきもちが届く、福祉作業所のクッキーや雑貨がぴったりなんです。

「どれどれ、どんなものが売っているの？」

ピンと来たあなた、ぜひ区役所支援課窓口やピアショップで

冊子を手にとってみてください。



発行 さいたま市保健福祉局福祉部障害者支援課
 企画・編集 NPO 法人クッキープロジェクト

■ マーブルテラス店内営業再開！

北浦和駅西口（イオン隣）に開店したマーブルテラスさん。開店と同時に営業自粛・テイクアウト営業を続けてきましたが、ついに待望の店内営業を再開！

こころにもからだにも優しい時間を過ごしに！
 （ふらっと広場のあった場所にできました！）



■ 元気アップサロンの予定

7月		8月	
お休みです！		7日（金）	領家公民館 10時～
		21日（金）	南箇公民館 10時～
		24日（月）	大東公民館 13時半～

☆ プログラム再開！ 会員大募集です！

☆ 2020年 定例総会の報告

■ 待望の再開！ 新規会員募集します！

6月半ばから、公共施設も利用解禁に！

テニスは屋外なので、もともと密にはなりにくい種目ですが、飛沫防止に気を付けながら活動を再開しました！

ここで活躍するのが、日焼け防止のためのフェイスマスク。ここにきて、さらにいろいろなデザインが増えているようです。

出席率も高く・・・皆さん待ちに待っていてくださったのだと思います。

テニスは、体力や経験にあわせて、複数のコースを用意しています！

会員募集も再開します！ お友達などにもぜひご紹介ください。

■ 大人もサッカー広場！

サッカー・一般の部は、まだ定期的な活動としては再開していません、駒場サブなどグラウンドがとれた時に、広場形式で行っています。

6月は3回開催し、市民リーグで一緒にのチームと時間をシェアしました。

広場の時間は、40人を超える仲間が3日間とも集まりました。

久しぶりの球の感触を楽しみながら、たっぷり2時間ミニゲームなどをして過ごしました。

こちらも新規会員大募集中です。

7月以後の活動は主に土日の夜に浦和高校で行っています（再開まで、もうしばらくお待ちください）



☆2020 年度 年次総会のご報告

6月14日（日）に2020年度定期総会を開催しました。

例年は広く参加を呼び掛けてきましたが、今回は、人数を抑えた中での開催となりました。

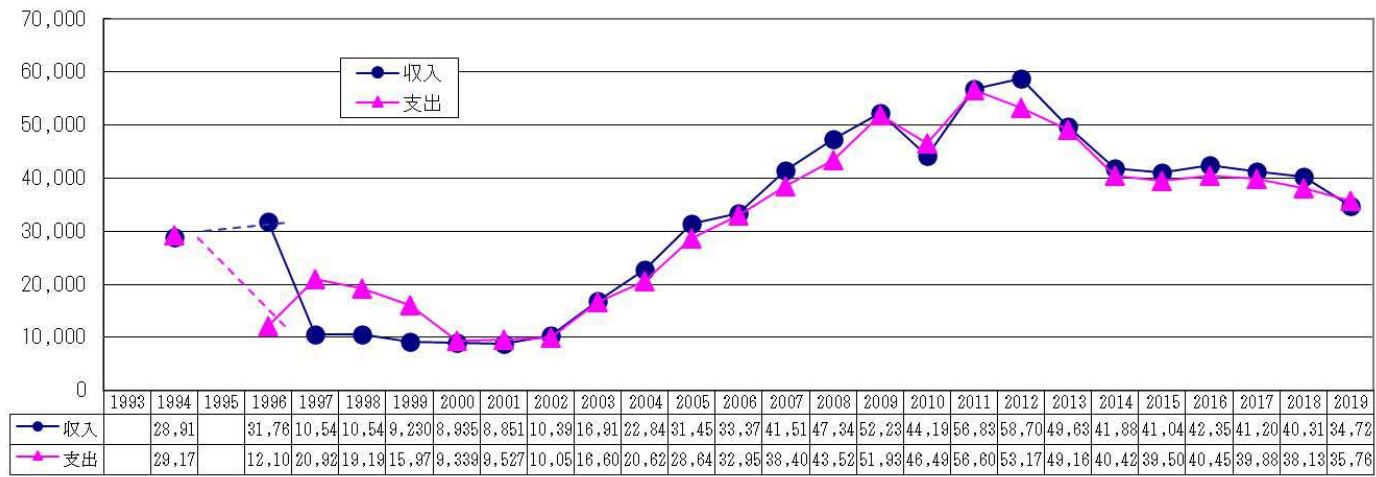
○2019 年度事業成果と決算について

◆事業成果

- ・ スポーツ庁委託事業として本太中学校の部活動の支援事業を実施しました。チャレンジ部活では、顧問の負担軽減と生徒の活動の充実の両立、さらには将来的にはクラブの多年代の連続性を確保する可能性が広がることわかりました。
- ・ また、アスレティックトレーナーや理学療法士、栄養士の派遣は、中学生のスポーツに対する意識の变革・向上につながる可能性が示されました。
- ・ 秋の大雨の影響で、キッズテニス大会が中止になりました。
- ・ サッカー指導者のモラル違反により生じた混乱がもとでサッカー生涯コースの退会者が続きました。長くクラブに在籍された方の中でも公共施設を利用して活動をしているクラブとしてのルールやモラルへの理解が浸透していなかったことはとても残念なことでした。
- ・ 一方で、新たな動きとして、スポーツ鬼ごっこに参加する会員の保護者から家族参加の場づくりの提案があり、少しずつ拡がりを見せていることは嬉しい展開です。
- ・ 車いすバスケ体験やブラインドサッカーやデフサッカーの体験などインクルーシブスポーツの取り組みも定着化してきました。

◆決算

- ・ 駒場体育館の中規模改修に伴う休館や秋の大雨などが続いた中、新型コロナウイルスの感染拡大防止にむけた活動休止にクラブの運営は大きな影響を受け、単年度で約120万円の赤字決算となりました。
- ・ 単年度赤字決算は2010年度以来のことです。1996年以後の決算の経年変化をみると、2010年、2000年と赤字決算となっており10年に1度程度、困難な状況乗り越えてきたことがわかります。



NPO法人正会員募集！

浦和スポーツクラブの正会員になって、私たちと一緒に、自分の、家族の、友人の、そして地域のスポーツライフを豊かにすることに取り組みませんか。好きなスポーツでつながる、明るくなる、元気になる、スポーツの不思議な魅力に、皆さんのアイデアを加えて、楽しいまちにしていきたいませんか。詳しくは、事務局にお問合せください。

○2020 年度事業計画と予算について

◆事業計画

【緊急課題】

例年よりも3割以上会員数が減少していること、4か月間も収入がないことなどから、7月から徐々に活動が再開したとしても来年度には現在の形態での活動は困難になります。このためクラブの存続にむけて、以下のことに取組みます。

①存続のための資金確保

次のような方法により資金を確保することを検討、実施していきます。

- 1) 期間限定の会費の値上げ
- 2) 寄付の募集（クラウドファンด์やスポーツ協会等の指定団体寄付等の活用）
- 3) 助成金等の確保。

②会員確保のための活動

全プログラムで会員を増やすために広報活動と体験会等の開催に取組みます。

③コロナ等に負けない仕組みづくり

公助、公益の一部を担うことが期待されてきた地域スポーツクラブの社会の中でのあり方を今一度問い直し、地域との協働、行政との協働を将来にわたって着実に進めていくための運営や経営の方法についても検討しなおします。

【通常事業】

これまでと同様に、社会的に大きな話題となった部活動を始めとした子どものスポーツ環境の改善と、パラスポーツとの交流をとおした共生社会にむけた取り組みを、新型コロナウイルス感染症拡大防止と活動休止によるダメージが拡大しないように配慮しながら進めていきます。

I プロジェクト

- 1) 中学生のスポーツ環境向上プロジェクト
- 2) 中学女子サッカー支援プロジェクト
- 3) 子どものスポーツについて考える機会づくり
- 4) パラ種目体験・交流事業

II 通常事業

- 1) クラブメンバーシップを育む（仲間づくり、社会参加の実現）
- 2) 広報・PRに力を入れます
- 3) さいたま市内の地域スポーツクラブと連携した事業の推進
- 4) 駒場体育館指定管理事業の充実等
- 5) スポーツ用品リユースプロジェクトの実践
- 6) そのほか（関係機関との連携向上）
- 7) 各プログラムの再開と充実

◆予算

4月～6月の活動休止を受け、今年度は収入2,066万円、支出2,611万円（収支-540万の予算計画としました。昨年度までの貯金（引越しに備えていた）が800万円程度あるため、これを取り崩すことで対応することとしました。

会員増加にむけて皆様もご協力ください！

事務所の前を通られた方はすでにお気づきかと思いますが、事務所の入る建物の外壁塗装工事が終わりました。以前よりもクリーム色のかかった明るい色にリニューアル！ 実は、階段室も塗装し直していただけました！

